



こぼる

発行/エコチル調査福島ユニットセンター

# エコチル ふくしま通信

## いよいよ学童期の 新たなステージへ



エコチル調査福島ユニットセンター長  
福島県立医科大学 小児科学講座 准教授

橋本浩一

平成23年度に出生したエコチルキッズが、この4月に小学1年生になりました。ご入学おめでとうございます。特に、東日本大震災、そして原子力発電所事故の混乱の中、様々な思いで出産し、お子さんの成長を見守ってこられましたご家族におかれましてはこの上ない喜びと思います。

子どもを取り巻く環境、とりわけ身の回りの化学物質、生活環境の子どもの成長・発達への影響を調べるエコチル調査は、参加者の皆さまのご協力のもとに進められています。10万人の妊婦さんの参加登録にて開始された本調査の成功の鍵は、可能な限り多くの子どもたちの参加継続、そして高い質問票返却率の維持です。そのため、福島ユニットセンターでは“顔の見える参加者とのコミュニケーション”をモットーとし、昨年度からは新たに保護者を対象とした、「笑いヨガ」、「子育てワークショップ」などのイベントにも取り組んでいます。和気あいあいとした雰囲気の中でエコチル調査にご理解いただいています。

福島県ではエコチル調査で生まれた人数に対して約97% (約12,500人)の子どもたちが継続参加し、質問票回収率はおおむね80%となっているなど福島での本調査は順調に進められています。国家プロジェクトであるエコチル調査は、各ユニットセンターの取り組みについて、学校の成績通知表のように良い方からS、A、B、Cの4段階で毎年評価されます。昨年度、福島ユニットセンターの評価はSをいただきました。S評価は19か所のユニット・サブユニットセンターのなかで3か所のみです。参加者の皆さま、関係者の皆さまのご協力が高い評価を受けました。ありがとうございます。日々の活動、結果などは当ユニットセンターホームページの「みんなの図書室」、あるいは環境省ホームページの「調査の結果」でご覧いただけます。

ところで、小惑星探査機“はやぶさ”をご存知でしょうか？1号機は7年間の宇宙での幾多の困難を乗り越えて地球に戻り、宇宙の神秘を紐解く情報を我々にプレゼントしてくれました。エコチル調査はようやく7年を経過し、学童期の新たなステージに入りました。リクルートから16年間の大航海はまだまだ続きます。エコチル調査が終了する時に思いをはせ夏の夜空を眺めてはいかがでしょうか？

今後とも、一日一日と成長されるお子さんを関係者の皆さまとともに見守り、そして全世界的に注目されている国家プロジェクトとしてのエコチル調査へのご協力をよろしく願っています。

**nanacoポイントの失効前にお早めに電子マネーに交換を!!**

ポイントを電子マネーに交換するには?

質問票ご提出  
↓  
1~3ヶ月後、nanacoカード(センターお預り分)にポイントが付与されます。  
↓  
nanaco加盟店で **ポイント残高を確認して下さい** とお伝えください。  
↓  
センターお預り分からnanacoカード内にポイントが反映されます。(レシートでポイント残高が確認できます。)  
↓  
nanaco加盟店で **電子マネーへ交換して下さい** とお伝えください。  
☆ポイントから電子マネーに交換後は有効期限はありません☆

**必ず電子マネーに交換しておいてください!**

ポイントのまま保管していると有効期限が過ぎてしまいなくなってしまいます!

**ご注意ください** ポイントには有効期限がございますので、お早めに電子マネーに交換してください。

当年4月1日から翌年3月末日までに加算されたポイントは、翌々年の3月末日までご利用いただけます。有効期限内にポイントをご利用いただけなかった場合、ポイントは失効となります。

当年	2年目	3年目	4年目
4月	3月 4月	3月 4月	3月 4月
ポイント加算期間	ポイント有効期間	失効	
	ポイント加算期間	ポイント有効期間	失効

ポイントは有効期限の早いポイントから先に使用されます。

## 小学校ご入学以降から お手元に届く質問票調査の 時期が変わります。

1. お子さんの誕生日頃に届く質問票  
これまでと同様です。
2. 秋頃にお届けする質問票  
秋頃にお届けする質問票では小学校での身体測定記録(実施日、身長、体重)、欠席日数をお聞きします。



通知表や成長の記録をコピーやメモ・写真などで残しておいてね!

### みなさまへ 「質問票」についてのお知らせ

質問票のご回答内容について  
身長・体重測定日・測定場所  
いずれか1つでもご記入がない場合、他にも不明な点があった場合には、ユニットセンターから確認のお問い合わせをさせていただきます。

答えたくない質問がある場合  
記入例  
質問番号に「X」を記入してください。

質問票のご返送が無い場合  
質問票をお送りしてから約1ヵ月後、約2ヵ月後を目安  
携帯電話にショートメール又は郵便でご連絡させていただきます。

### ★撮っておきフォトコーナーに掲載する写真を募集しています。

お子さんのお名前・年齢(月齢)・性別・応募者のお名前・ご住所・電話番号・メッセージ(25文字程度)を添えて下記アドレスにメールでお送りください。

ecochile@fmu.ac.jp

※お送りいただいた写真は返却いたしません。  
※皆様からお寄せいただいた情報は本企画以外には一切使用しません。  
※誌面の都合上、掲載できない場合がございます。ご了承ください。

### ★みなさまの「声」をお聞かせください。

エコチル調査に関する質問・疑問、本誌へのご感想やご要望などなんでもお気軽にお寄せください。

お問い合わせに関する情報は、HPに掲載しているプライバシーポリシーに基づいて取り扱います。

<http://www.ecochil-fukushima.jp/inquiry.php>

エコチルベビー&キッズ

## 撮っておきフォト

※2018年5月23日までに応募いただいた方から選ばせていただきました。

とっておきの1枚をお送り下さい!

こちらには参加者様からのご投稿写真を掲載してあります。

個人情報保護の観点から、

このコーナーのホームページへのアップロードは

控えさせていただきます。

## 「今、テレビなどで“気になる”ウイルス感染症」

福島県立医科大学 小児科学講座 准教授 橋本浩一

### “おたふくかぜ”について

NHK朝のドラマ「半分、青い。」のヒロインの鈴愛(すずめ)は、左耳が“おたふくかぜ”(別名ムンプス)による合併症のため聞こえません。いつも、右側から話しかけられています。おたふくかぜによる難聴(ムンプス難聴)は意外にも知られてなく、また、有効な治療法がありません。日本ではムンプスの流行状況から年間推計500人から2000人がムンプス難聴(片方の耳だけの場合は気付かないこともある)になっているといわれ、子育て世代の大人の方もいますが、多くが子ども達です。ムンプス難聴を予防できるのは“おたふくかぜワクチン”のみです。1歳から接種可能です。定期接種ワクチンではないので、病院で相談してみてください。

### “はしか”について

今年の3月に沖縄県内で海外からの旅行者のから感染が広がった“はしか”(麻疹)は、日本各地で報告されています。麻疹は“空気感染”し、同じ場所にいただけでも感染します。現在の日本での麻疹は海外からの持ち込みのみです。以前は“麻疹輸出国”とまで言われ、成人も含め多くの子ども達が命を落としていました。しかし2000年の全国で患者数約30万人の流行を機会に「麻疹ゼロ作戦」などのワクチン接種率向上キャンペーンが実施され、麻疹発生数は少なくなり、現在は麻疹で命を落とす方はいません。麻疹はワクチンにより予防されます。子ども達はスケジュール通り、1歳のお誕生日、小学校就学前に接種をお願いします。大人も未接種の方は是非接種してください。



いっしょにエコチル調査でスタッフとして子どもを見守っていきませんか? エコチル調査福島ユニットセンターではいっしょに働いてくれるスタッフを探しています。(福島県立医科大学内本部事務所勤務) くわしくはハローワーク福島にお問い合わせを!

### ■ 調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先

▶ エコチル調査福島専用コールセンター  
0120-327-735  
平日(土・日・祝日を除く) | 9:00~17:00 |

### ■ エコチル調査福島ユニットセンターへのお問い合わせ先

・福島本部事務所(県北・相双地域)  
TEL. 024-547-1449  
〒960-1295 福島市光が丘1(福島県立医科大学内)

・郡山事務所(県中・県南・会津・いわき地域)  
TEL. 024-983-4780  
〒963-8024 郡山市朝日三丁目6-4 レジデンス朝日 第2ビル2階

<http://www.ecochil-fukushima.jp>

エコチル ふくしま

検索



# エコチル調査でわかったこと



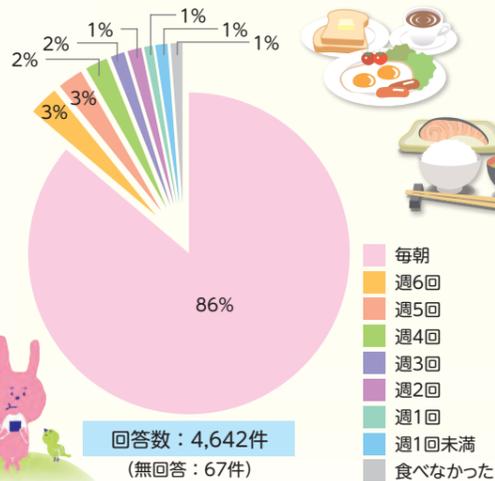
※この結果は2018年5月31日時点の福島ユニットセンターのデータに基づく暫定的な結果です。

今回は朝ごはんをテーマに福島県の集計をもとにご紹介をしていきます。

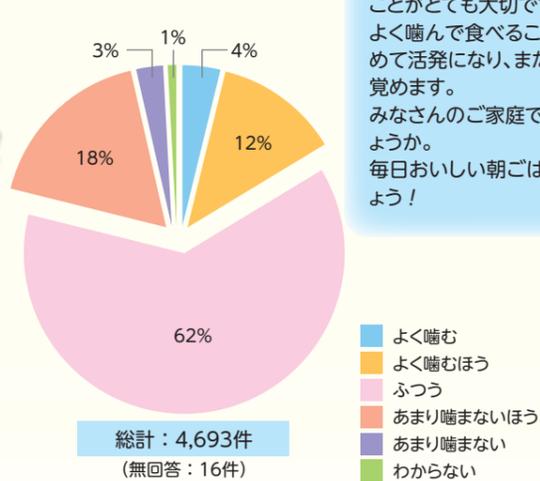
## ～最近1か月の食べ方をふりかえっての質問です～

みなさんのご家庭では朝ごはん、どうしていますか？  
2つの円グラフは4歳6か月質問票の回答を集計した結果です。

### 【主食(ごはん・パン・麺・コーンフレーク等)のある朝ごはん】を食べた頻度はどうですか



### よく噛んで食べますか



子どもたちが元気で一日がんばるためには、毎日朝ごはんを食べることがとても大切です。よく噛んで食べることで脳が目覚めて活発になり、また、体の中も目覚めます。みなさんのご家庭ではいかがでしょうか。毎日おいしい朝ごはんを食べましょう！



## おしえて先生！あんなこと、こんなこと

### 小児の食物アレルギー

今年度はリレー形式で4人の先生方にアレルギーについてお話をいただきます。

公益財団法人星総合病院  
診療部長兼小児科部長  
佐久間 弘子 先生



**Q** 子どもが卵アレルギーです。小学校の給食が心配です。

**A** 小学校の給食時間には、食物アレルギーでお弁当を持参したり、みんなと離れて食べるお子さんがいます。どうか「食べられなくてかわいそう」と思わないでください。そのお子さんは大切に守られています。給食を作る栄養士さんはメーカーに問い合わせながら成分を確認し、メニュー表を作ってくれます。仕入れが変わると成分が変わり、大変なご苦労で毎日頑張っています。調理員さんからお子さんたちに届くまで、たくさんの方がチェックしてくれています。

小学校入学前に栄養教諭が面談し、学校管理指導表を提出します。文部科学省は「給食の安全」を最優先に、「完全解除(通常給食)あるいは完全除去」対応を原則としました。「通

常給食」対応とは、例えば生卵は食べられない卵アレルギーのお子さんが、加熱卵と卵白入りマヨネーズが食べられるなら、「給食で生卵は出ないので」通常給食でOKという意味です。あくまで学校給食のメニュー範囲内で食べられることが必要です。

症状に差はありますが、食物アレルギーは乳児10人に1人、3歳でその半分位、小学生で100人に2人程度に減っていきます。つまり治っていきます。守る免疫力和消化吸収力が5-6歳で大人と同じレベルに育つからです。お子さんみんなが、卵白入りマヨネーズまで食べられるようになるといいですね。しかし残念ながら、小学生になっても治らないお子さんたちの治療法はまだ見つかっていません。研究対象として「経口免疫療法」に進むか、「一生?除去」するしかありません。

お子さんのアレルギー症状が出たのはどのくらい前ですか。何年前なら、すでに治っているかもしれません。もし症状が出るとしても、重症でなければ、卵の摂取を「ゼロにしない」「安全な量(微量)を見つけて食べる」ことをお勧めします。食物経口負荷試験をして、正確な診断とリスク評価をしましょう。それにより「早く治る、あるいはアレルギー症状が軽くなる」ことが明らかになっています。安全に食べられる量を見つけて、少しずつ食べられる量を増やして、お友達と同じ給食が食べられるようになるといいですね。

## エコチルふれあい会

「参加者同士で気軽にお話しできるサロンのようなところがあつたらいいな」という意見から、エコチル調査の参加者向けイベント(エコチルふれあい会)を開催しています。



**【参加者の声】**  
●初めてのリトミックは、子ども大人にも刺激があって楽しかったです。  
●音楽が好きな子なので、音楽に合わせてスキップやダンスがとても楽しそうでした。



## 子育てワークショップ



in いわき市  
2018年3月13日(火)  
いわき市総合保健福祉センター

**【参加者の声】**  
●日頃の思いや悩みを、カードを使って伝え合うなど、有意義な時間が過ごせました。  
●先生の話聞き、いつも子ども中心に優しく接したいと思いました。

参加数 13組

## 親子リトミック



in 郡山市  
2018年3月10日(土)  
郡山ミュージカルがくと館

参加数 28組

## in 会津若松市

2018年5月26日(土)  
北会津公民館

参加数 7組



**【参加者の声】**  
●保育所以外の子どもと遊ぶ機会が中々なかったので、一緒に体を動かして楽しそうでした。  
●仕事をしているので、土曜日開催はありがたかったです。



## リズム体操ストレッチ

in 福島市  
2018年5月1日(火)  
A・O・Z(アオウゼ)

**【参加者の声】**  
●子供をみてもらって、少しだけでも自分の時間が持てたし、親だけ体を動かし、とても楽しく気持ちよかったです。  
●親だけのふれあい会に、初めての参加だった会に集中できリフレッシュできました。

参加数 母11人

## 平成30年度 イベントスケジュール (2018年9月～11月開催分)

- ☆ふれあい会
  - 保護者対象(子育てワークショップ) 8月31日(金) 郡山市(ミュージカルがくと館)
  - 保護者対象(3B体操) 9月7日(金) 郡山市(ミュージカルがくと館)
  - 保護者対象(笑いヨガ) 10月19日(金) 白河市(予定) 11月6日(火) 福島市(アオウゼ)
  - 保護者対象(子育てワークショップ) 11月16日(金) 会津若松市(北会津保健センター)

## エコチル調査 子育て講演会 & ファミリーコンサート

9月2日(日) 福島県立医科大学 講堂

## ☆エコチルふくしま参加イベント ファミリーフェスタ

9月30日(日) 郡山市(ビッグパレットふくしま)

## 第53回 郡山市 こどもまつり

in 郡山市  
2018年5月5日(土)  
ニコニコ子ども館

今年もPRブースを出展しました。エコチル調査でわかったことの展示や説明を行い、多くの方に関心をもっていただきました。遊びと制作のコーナーは大盛況で、水ヨーヨーとミニこいのぼりを手にした子どもたちの笑顔あふれる1日となりました。



## 第8回 公立藤田総合病院 創立記念健康フェスタ

in 国見町  
2018年5月12日(土)  
公立藤田総合病院内



PRブースを初出展しました!! エコチル調査を知っていただくため、中間報告や活動内容の掲示、資料やオリジナルグッズの配布をしました。会場には多くのお子さまが遊びに来てくれました。

「エコチル☆ふくしま通信」に掲載している写真のほかに、ホームページでイベントの様子をたくさん紹介しています。こちらぜひ、ご覧ください。

